

生物多様性分野へのA I 導入の課題と解決例 ～環境アセスメントでの適用可能性も含めて～

近年の技術革新により、A I の導入が様々な分野で急速に進んでいます。従来、環境アセスメントの調査には多大な労力と時間が必要でしたが、A I を活用することで、効率的・効果的な調査の実現が期待されています。

2025年5月にイタリアで開催されたIAIA25での発表成果をもとにした「生物多様性分野へのA I 導入における課題と解決例（高度な学習モデルに依存しない鳥類音声解析A I）」について、環境アセスメントへの適用可能性も含めてご紹介をいただきます。

講演者 有限会社レイヴン **岩柳 光夫** 氏

コーディネータ 環境アセスメント学会 生態系研究部会
海老原 学（大日本ダイヤコンサルタント株式会社）

日 程 2026年2月27日（金）

時 間 18：00～19:30（会場受付 17:30から、オンライン受付 17:45から）

会 場 大日本ダイヤコンサルタント株式会社 本社 大会議室（裏面参照）
東京都千代田区神田練堀町300 住友不動産秋葉原駅前ビル 4階

参 加 費 無料（非会員の方も参加可能）

開 催 方 式 会場およびZoomによるハイブリッド形式

申 込 方 法 以下より会場またはオンライン参加の登録をお願いします。
（注意：両方の形式で参加される方は両方から登録してください。）

会場参加の方は[こちらから](#)

オンライン参加の方は[こちらから](#)

参 加 締 切 2026年2月23日（月）17:00まで（オンライン参加は2月26日（木）17時まで）

お問合せ先 海老原 学（E-Mail：ebihara_manabu@dcne.co.jp）

大日本ダイヤコンサルタント株式会社 本社 大会議室
東京都千代田区神田練堀町300 住友不動産秋葉原駅前ビル 4階

＜会議場所＞
住友不動産秋葉原駅前ビル 4階

